

【7月11日 医療通訳研修会／医疗翻译研修会】



NPO法人「多文化共生センターきょうと」に講師を依頼し、6名の支援・相談員と自立支援通訳を対象に、「医療通訳研修会」を当センターで開催しました。

ロールプレイ研修では、症状を訴える患者と病名・治療法を説明する医師の双方を繋ぐ医療通訳の練習を行いました。

我们聘请 NPO 法人“多文化共生中心京都”的讲师在本中心以 6 名支援咨询员和自立支援翻译为对象，举办了「医療翻译研修会」。

在角色扮演训练方面，设定了参加者分别扮演表达症状的患者和说明病名及治疗方法的医生，进行了医疗翻译的实践练习。

【7月26日 ビジネスマイクアップ講座／商务化妆讲座】



4月に実施したアンケートの結果を踏まえ、当センターでは初めてのビジネスマイクアップ講座を開催しました。

今回の講座はノエビア東邦販社から講師3名を迎えた、帰国者2世4名が参加しました。

参加者には普段あまりメイクをしない方も多く、講師のアドバイスを受けながら、各々の顔立ちに合った就労場面に相応しい第一印象アップ術を少しずつ習得しました。

根据 4 月份实施的调查问卷结果，本中心首次举办了“商务化妆讲座”。

这次聘请了「诺依薇雅」的 3 位讲师，共有 4 位 2 代的归国者参加了本次的讲座。

参加者们平时很少化妆，在讲师的细心指导下，大家逐渐掌握了适合各自的脸型特征，并符合就业场景的提升第一印象的化妆技巧。

【7月27日 岐阜市地域交流会／在岐阜市举办地区交流会】



岐阜市民会館で、本年度第2回「岐阜帰国者交流会」を開催し、帰国者13名が参加しました。

前半は、帰国者2世の皆さん对中国の瓢箪笛の演奏を披露し、1世は演奏に合わせてダンスを楽しみました。その後「健康十功」に取り組みました。後半は、ボーリングやボッチャで盛り上りました。

猛暑の中での開催となりましたが、高齢の1世の皆様の笑顔が何よりの癒しとなり、心温まる交流会となりました。

在岐阜市民馆举办了第2次「岐阜归国者交流会」，参加者13名。

前半部分，由归国者2代演奏了葫芦丝，1代随着伴奏翩翩起舞。接下来大家一起做了「健康十功」。后半部分，大家一起参与了投掷飞镖，打硬地滚球，气氛很热烈。

尽管交流会在炎热的天气中举办，当见到1代高龄者们那可爱亲切的笑容，比起什么都让人欣慰，整个交流会充满了温馨与感动。

【8月1日 夏のお楽しみ会(交流事業発表会)／夏日联欢会 (交流活动发表会)】



毎年恒例となった「交流事業発表会」(夏のお楽しみ会)を開催しました。

この日は朝から厳しい暑さとなりましたが、センターには元気な声と笑顔があふれ、20名以上の参加者が集まりました。

サプライズの新津所長の「北国之春」の中国語での独唱で幕を切った学習発表会。楽器演奏、歌、ダンス、手芸・絵画・書道の作品展示などで、日頃の努力の成果を披露しました。

举办了每年一次的「夏日交流活动发表会」。

虽然天气从早上就开始酷暑难当、但是中心充满了欢声笑语，有 20 多位参加了联欢会。

由新津所长临时助兴用中文演唱了一首「北国之春」拉开了学习成果发表会的帷幕。演奏乐器，唱歌，舞蹈，手工艺品·绘画·书法等、发表了平日努力的成果。

【9月9日 健康づくり教室／强身健体教室】



社会福祉法人愛知県厚生事業団の理学療法士を講師にお招きし、皆さんと一緒にストレッチや肩、足、股関節の体操をしました。

健康づくりは毎日の積み重ねが大切です。今回の講座をきっかけに、無理のない範囲で体を動かす習慣を続けてほしいと思います。

我们邀请到了社会福利法人爱知县厚生事业团的理疗师为讲师，与归国者们一起做了伸展运动和肩部、足部及胯部的体操。

健康生活需要每天的积累。希望通过这次讲座能成为大家开始运动的契机，在各自力所能及的范围内养成坚持锻炼身体的好习惯。

【9月13日 「とよた産業フェスタ2025」に出展／参展「丰田产业节 2025」】



豊田スタジアムで開かれた大規模地域イベント「とよた産業フェスタ2025」にブース出展しました。

中国帰国者・中国残留邦人や中国帰国者支援・交流センターの事業に関するパネル展示やパンフレット配布を行うとともに、子供向けの「剪紙（中国の切り絵）」体验を実施し、150名近い来場がありました。

参加了在丰田体育场举办的大型活动「丰田产业节」。

在展位上，展示了有关中国归国者，中国遗孤以及中国归国者支援·交流中心的介绍展板，并发放了宣传资料。同时还为儿童准备了「剪纸（中国剪纸）体验活动，吸引了约 150 名的参观者前来参与。

★今後の主な行事予定／今后的主要活动安排

12月18日(木)交流事業発表会(お楽しみ会)/12/18(周四) 交流活动发表会(联欢会)